

## 日本農業や、地域経済・社会の発展を目指す JA グループの自己改革の取り組み

JAたじまでは、中期計画 Plan2024 を自己改革プログラムと位置づけ、持続的な地域農業の維持・振興と、暮らしやすい地域社会の実現に向けて、総合事業を通じた「農業所得の増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする自己改革に取り組んでいます。

令和 4 年度の主な取り組みと実績を報告します。



こうのとりカントリーエレベーター

## JA たじま自己改革の取り組み状況について

### 1. 農業者の所得増大に向けた取り組み

取組事項	具体的施策	取組状況・実績
米の集荷・販売価格の安定と消費拡大に向けた販路・販売チャネルの拡充	JA 集荷の拡大と品質向上につながる営農指導の実践	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 令和 4 年産米集荷実績 355,012 袋 (前年対比 102.2%)</li> <li>➤ 1 等比率 24.9% (前年 86.3%)</li> </ul>
たじまピーマンの生産拡大と所得向上	栽培技術の向上と収量拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 出荷実績 599.7t(前年対比 90.3%)</li> <li>➤ 令和 4 年度作付 105,267 本</li> <li>➤ 選果施設移設による能力増強 (令和 5 年度稼働開始)</li> </ul>
朝倉さんしょの生産・販売拡大	周年販売の強化と苗木の新植による産地の維持拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 出荷収量 16.1t(うち冷凍朝倉さんしょ 2.7t) (前年対比 93.2%)</li> <li>➤ 新植本数 1,931 本 (前年対比 166.3%)</li> </ul>
各種補助事業を活用した繁殖牛の増頭	牛舎の整備、畜産クラスター事業の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 畜産クラスター事業 2 件実施 (香美町)</li> </ul>



産地交流会 生きもの調査



JA たじまピーマン選果施設移設・稼働



朝倉さんしょ



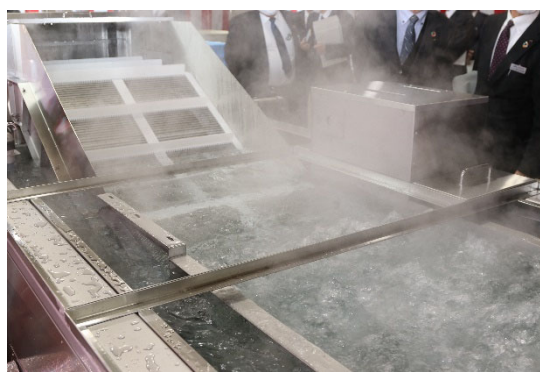
但馬牛 第 12 回全国和牛能力共進会に出場

## 2. 農業生産の拡大

取組事項	具体的施策	取組状況・実績
環境に配慮した「環境創造型」米づくりの拡大	種子消毒苗から温湯消毒苗への転換	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 温湯消毒施設の設置（西日本最大規模）</li> </ul>
	コウノトリ育むお米（無農薬栽培）の普及拡大と地産地消	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 豊岡市学校給食へコウノトリ育むお米（無農薬栽培）の試験提供実施</li> </ul>
スマート農業の推進による作業効率の向上	Z-GIS の普及と有効活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 圃場管理システム（Z-GIS）の大規模農家への導入促進（28 農家）（前年対比 7 件増）</li> </ul>



豊岡市学校給食にコウノトリ育むお米（無農薬）を無償提供



JA たじま 温湯消毒施設稼働



TAC と常勤役員による担い手農家訪問

### 3. 地域の活性化

取組事項	具体的施策	取組状況・実績
組合員の参加・参画による組織活動の充実	地域活性化につながる地域貢献活動の実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 132 件実施(農業体験、清掃活動、健康増進活動等)</li> </ul>
食と農の活動を通じた次世代層ファンづくり	あぐりキッズスクールの開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 香住会場 5回</li> <li>➤ 和田山会場 5回</li> </ul> ※7月各会場、8月合同開催は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止しました。



地域貢献活動 全支店で「スマホ教室」実施



あぐりキッズスクール 稲刈り体験